

# 平成18年度完成

## 工事成績評定結果の概要

### I. 工事成績概要（港湾空港除く）

#### 1. 工事の検査件数

#### 2. 工事の成績

##### （1）概要

##### （2）契約額別の成績

##### （3）工種別の成績

##### （4）契約方式別の成績

##### （5）落札率別の評点分布

##### （6）総合評価方式別の評点分布

##### （7）平成18年度完成工事 成績分布

##### （8）平成12～18年度完成工事 （平均点の推移）

### II. 工事成績概要（港湾空港部）

#### 1. 工事の検査と成績評定点

#### 2. 工事の成績評定

平成20年1月31日  
東北地方整備局

# I. 工事成績概要(港湾空港除く)

## 1. 工事の検査件数

- 平成18年度に完成した工事で実施した検査の総件数は1,593件である。
- 平成17年度と比較し総検査数は減少している。(減50件)

表-1 工事の検査件数内訳

		区分	16年度	17年度	18年度
検査件数	本官	完成検査	75	72	70
		既済部分検査	7	10	21
		中間技術検査	11	13	31
		小計	93	95	122
	分任官	完成検査	1,465	1,512	1,407
		既済部分検査	9	17	24
		中間技術検査	14	19	40
		小計	1,488	1,548	1,471
	全体	完成検査	1,540	1,584	1,477
		既済部分検査	16	27	45
		中間技術検査	25	32	71
		小計	1,581	1,643	1,593

注) 低入札工事含む

(うち低入札調査対象工事) ※調査基準価格を下回った工事

		区分	16年度	17年度	18年度
検査件数	本官	完成検査	1	4	13
		既済部分検査	0	0	1
		中間技術検査	0	0	8
		小計	1	4	22
	分任官	完成検査	51	66	103
		既済部分検査	0	3	3
		中間技術検査	0	0	10
		小計	51	69	116
	全体	完成検査	52	70	116
		既済部分検査	0	3	4
		中間技術検査	0	0	18
		小計	52	73	138

※500万円超の工事検査件数

## 2. 工事の成績

### (1) 概要

- 平成18年度の成績は、最高85点、最低20点であり、その差は65点である。
- 平成17年度と比べ、平成18年度の全体の平均点は0.6ポイント高い結果となった。

表－2 契約区分別工事成績（完成）

		16年度	17年度	18年度
件数	本官	75 (1) <71>	72 (4) <70>	70 (13) <61>
	分任官	1,465 (51) <1416>	1,512 (66) <1450>	1,407 (103) <1325>
	計	1,540 (52) <1487>	1,584 (70) <1520>	1,477 (116) <1386>
平均点	本官	74.2 (70.0) <74.7>	75.5 (75.5) <75.7>	73.9 (69.5) <74.7>
	分任官	72.4 (70.5) <72.5>	73.1 (71.1) <73.4>	73.8 (72.1) <74.1>
	全体	<b>72.4</b> (70.5) <72.6>	<b>73.2</b> (71.3) <73.5>	<b>73.8</b> (71.8) <74.2>
最高点	本官	83 (70) <83>	83 (80) <83>	83 (80) <83>
	分任官	85 (80) <85>	86 (81) <86>	85 (81) <85>
	全体	<b>85</b> (80) <85>	<b>86</b> (81) <86>	<b>85</b> (81) <85>
最低点	本官	57 (70) <60>	60 (69) <60>	20 (20) <20>
	分任官	35 (59) <52>	36 (59) <36>	51 (55) <61>
	全体	<b>35</b> (59) <52>	<b>36</b> (59) <36>	<b>20</b> (20) <20>

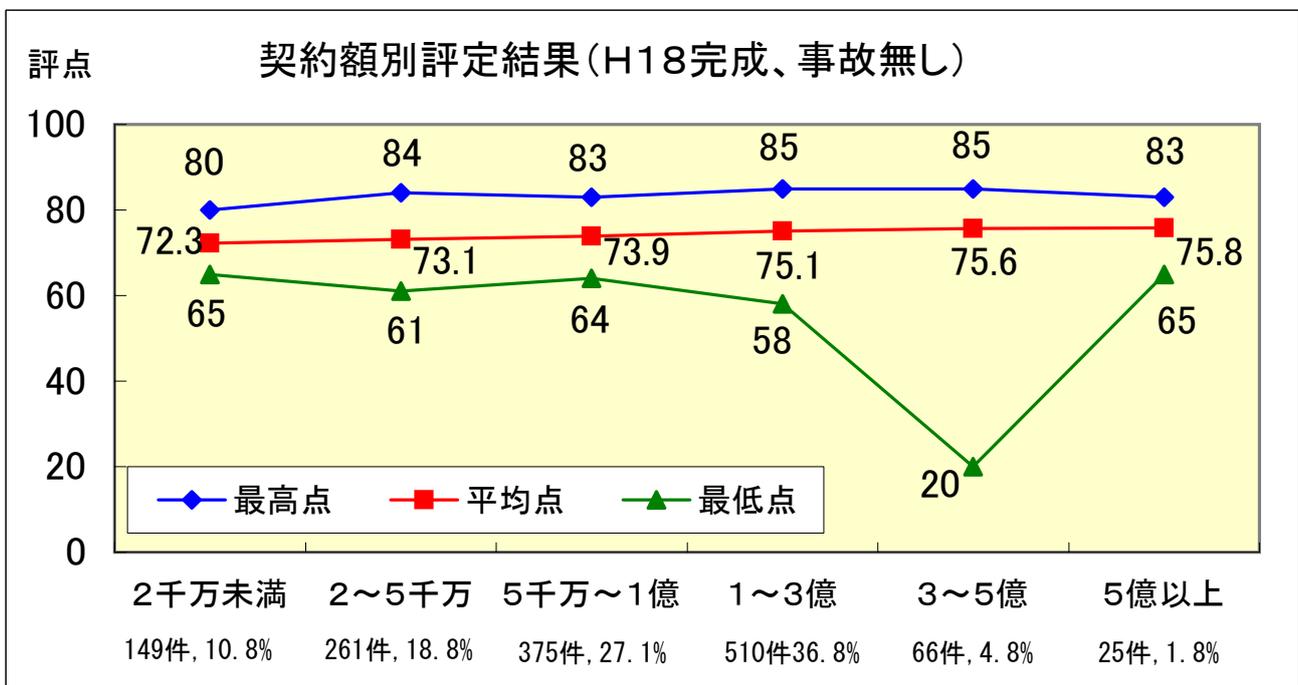
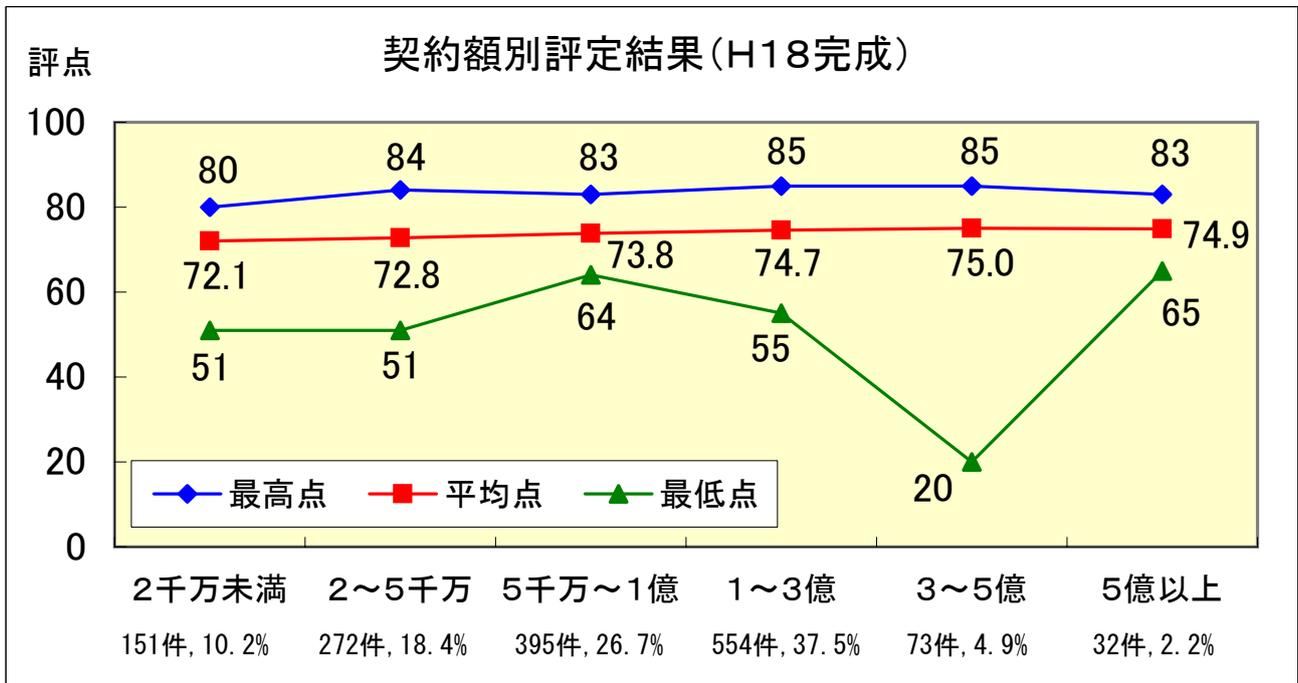
低入札：（ ）内書き

事故なし：〈 〉内書き

平均点は、小数点以下第2位を四捨五入

(2) 契約額別の成績

○契約額が大きくなるほど、平均点は高くなる傾向が見られる。



(3) 工種別の成績

○工種別の件数は全21工種のうち、代表工種（完成件数が30件以上）の一般土木、アスファルト舗装、鋼橋上部、建築、電気設備、塗装、維持修繕、機械設備、通信設備の9工種で全体の約9割（91.8%）を占める。

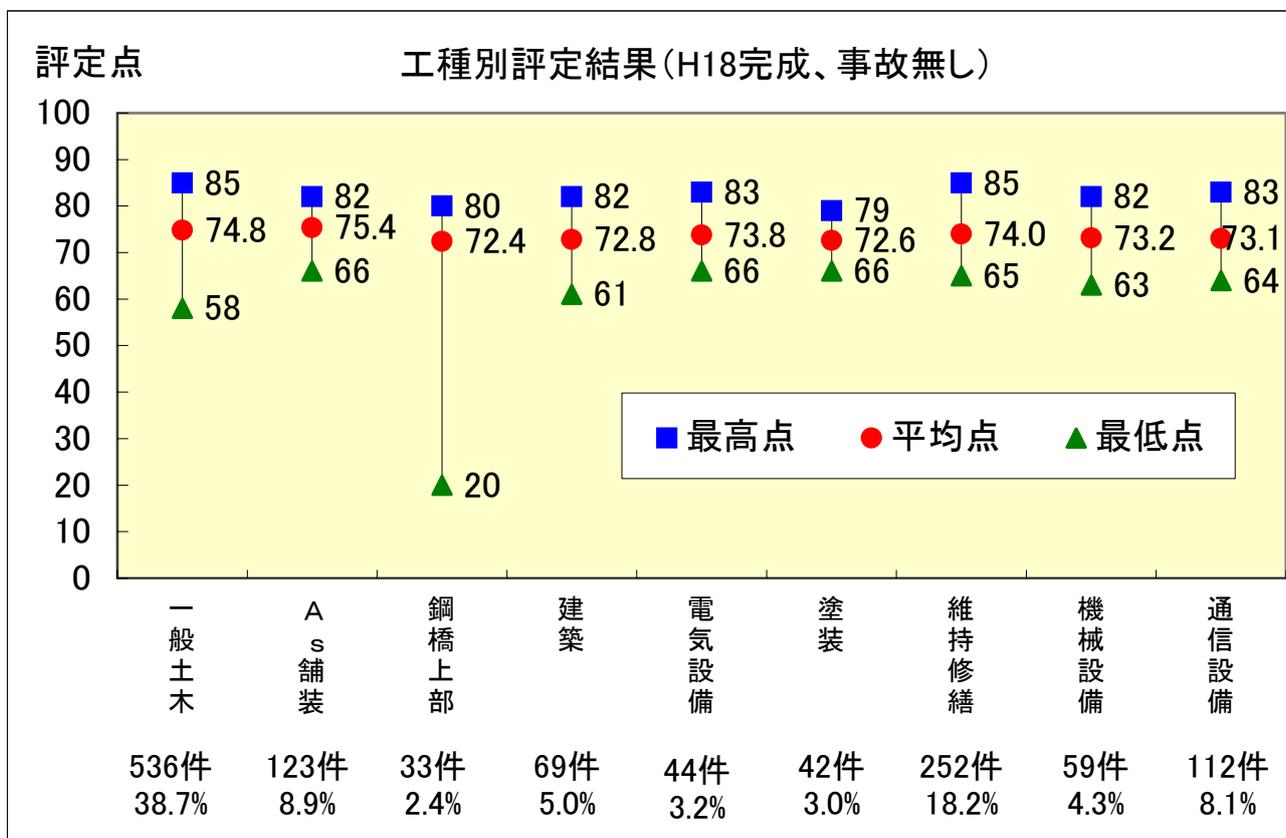
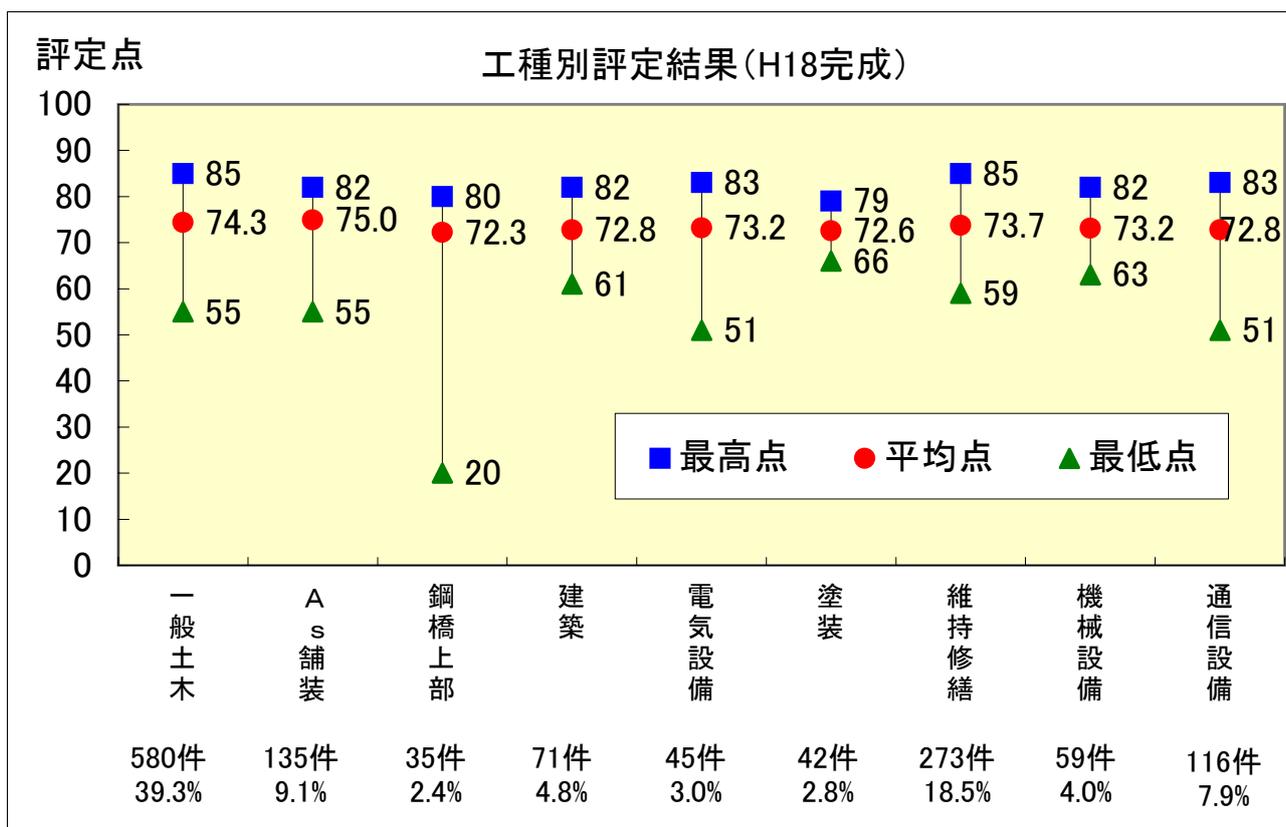
○代表工種のうち、最も平均点の高かった工種は、アスファルト舗装（75.0点）であった。

表-3 H18年度の工種別完成検査比率と評定結果

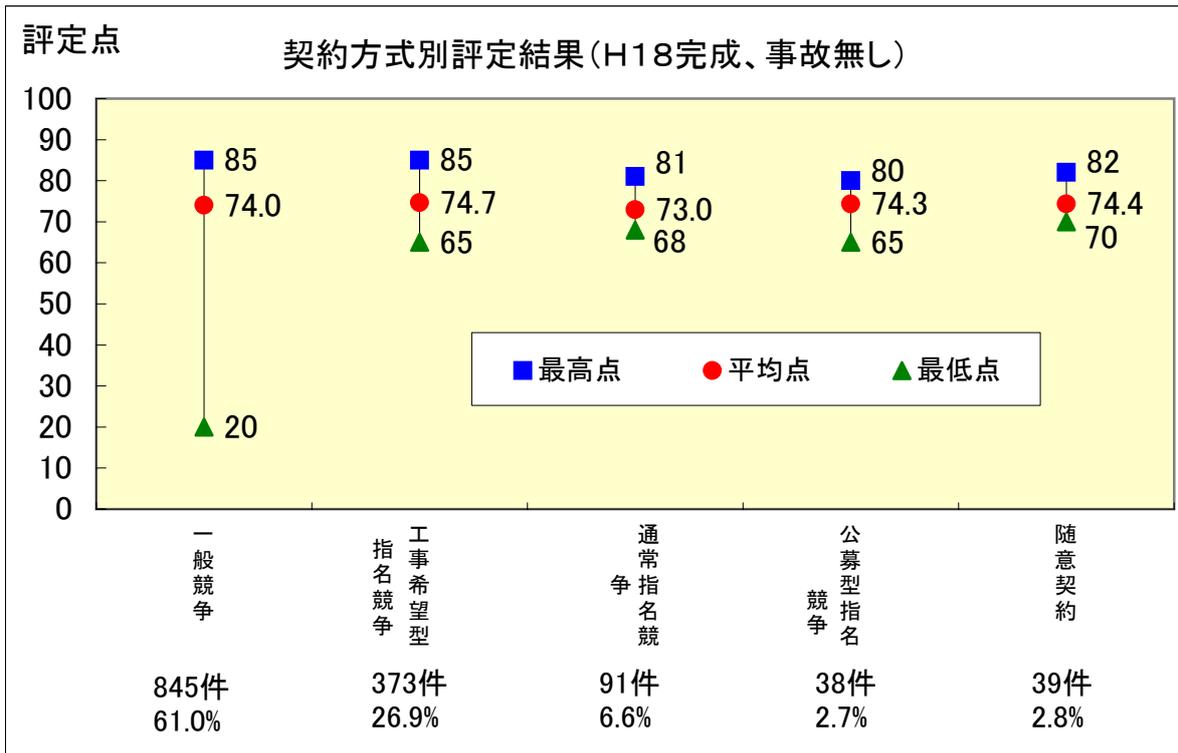
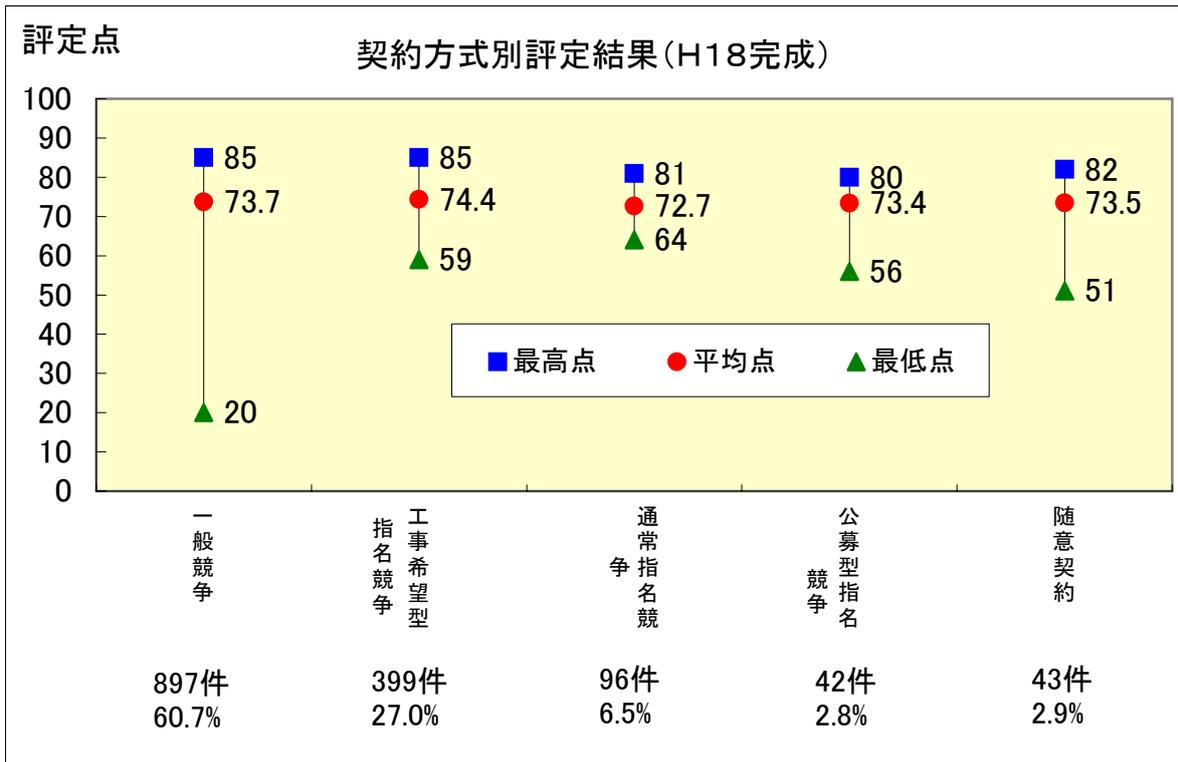
工 事 種 別	完成件数	比率	成 績			
			最高	最低	平均	H17平均
一般土木工事	580	39.3%	85	55	74.3	74.1
	(536)		(85)	(58)	(74.8)	(74.5)
アスファルト舗装工事	135	9.1%	82	55	75.0	73.5
	(123)		(82)	(66)	(75.4)	(74.2)
鋼橋上部工事	35	2.4%	80	20	72.3	75.5
	(33)		(80)	(20)	(72.4)	(76.0)
造園工事	24	1.6%	80	65	72.4	70.8
	(24)		(80)	(65)	(72.4)	(71.2)
建築工事	71	4.8%	82	61	72.8	72.6
	(69)		(82)	(61)	(72.8)	(72.6)
電気設備工事	45	3.0%	83	51	73.2	72.3
	(44)		(83)	(66)	(73.8)	(72.3)
暖冷房衛生設備工事	27	1.8%	80	65	73.3	73.3
	(27)		(80)	(65)	(73.3)	(73.4)
セメント・コンクリート舗装工事	5	0.3%	82	73	77.8	73.3
	(5)		(82)	(73)	(77.8)	(74.3)
プレストレスト・コンクリート工事	20	1.4%	80	68	73.6	74.5
	(18)		(80)	(69)	(74.1)	(75.0)
法面処理工事	25	1.7%	84	58	73.9	73.6
	(23)		(84)	(70)	(75.0)	(73.6)
塗装工事	42	2.8%	79	66	72.6	71.1
	(42)		(79)	(66)	(72.6)	(71.3)
維持修繕工事	273	18.5%	85	59	73.7	72.5
	(252)		(85)	(65)	(74.0)	(72.7)
グラウト工事	1	0.1%	74	74	74.0	70.7
	(1)		(74)	(74)	(74.0)	(70.7)
さく井工事	3	0.2%	77	74	75.3	75.7
	(3)		(77)	(74)	(75.3)	(75.7)
杭打ち	1	0.1%	68	68	68.0	-
	(1)		(68)	(68)	(68.0)	-
機械設備工事	59	4.0%	82	63	73.2	72.1
	(59)		(82)	(63)	(73.2)	(72.1)
受変電設備	15	1.0%	77	66	72.1	71.2
	(14)		(77)	(69)	(72.5)	(71.2)
通信設備工事	116	7.9%	83	51	72.8	72.3
	(112)		(83)	(64)	(73.1)	(72.4)
合計	1,477	100.0%	85	20	73.8	73.0

下段：（）事故無し工事

代表工種の評点分布



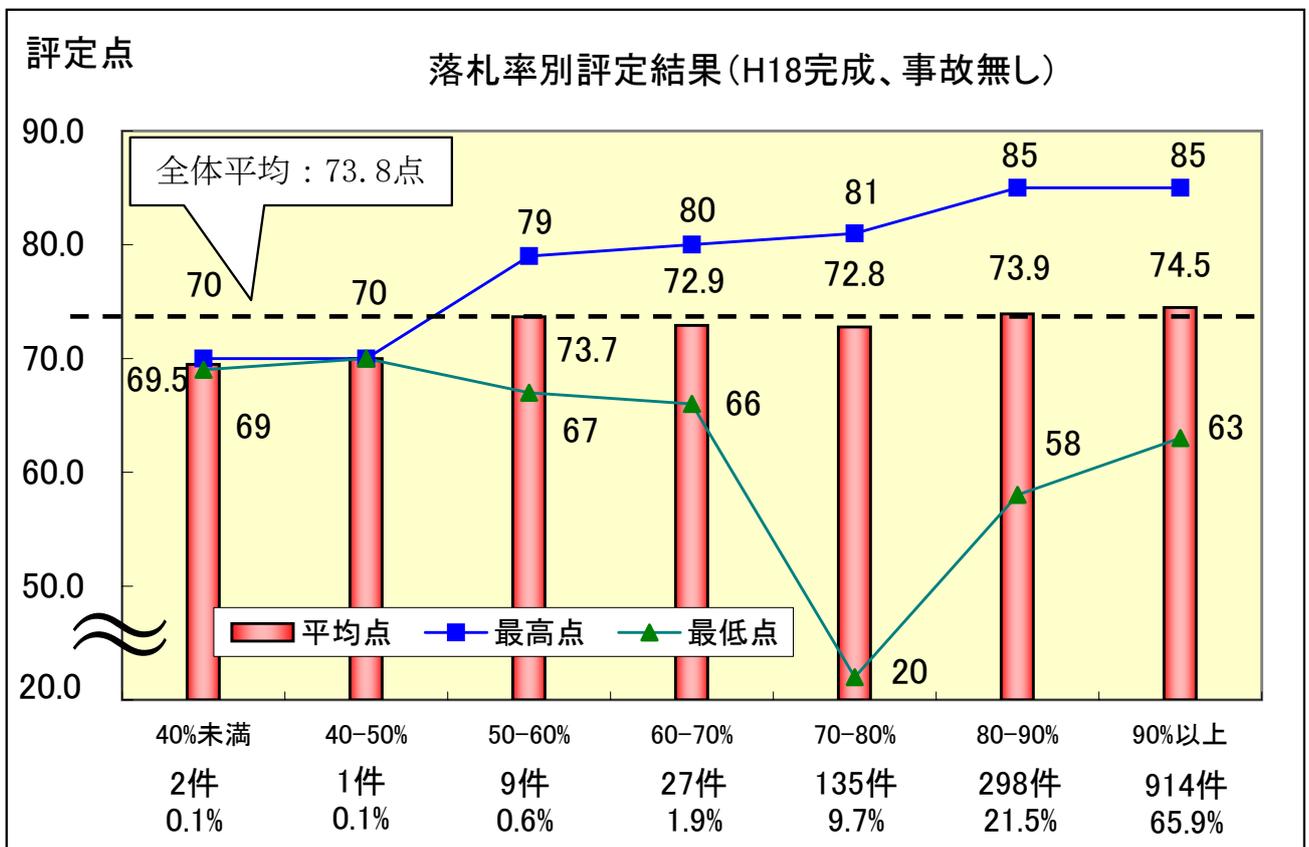
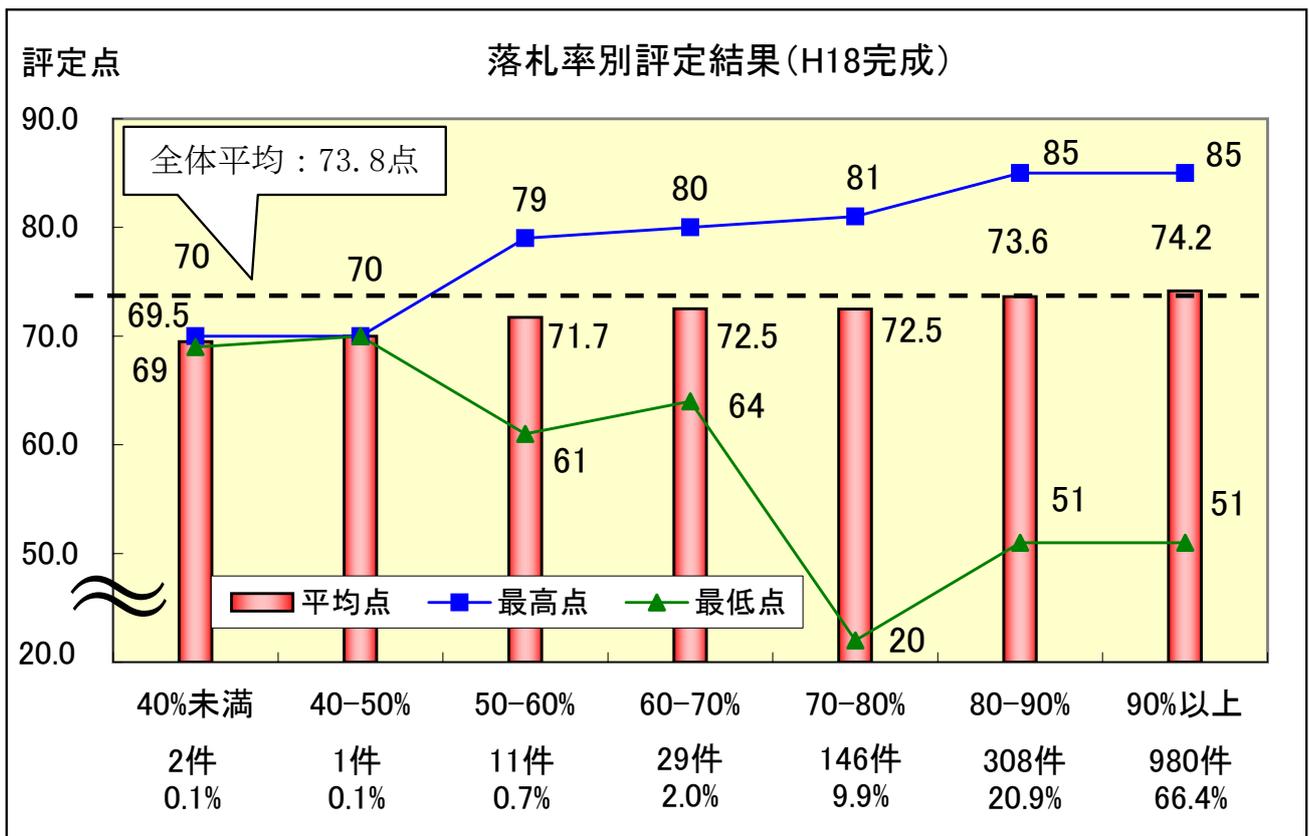
(4) 契約方式別の成績



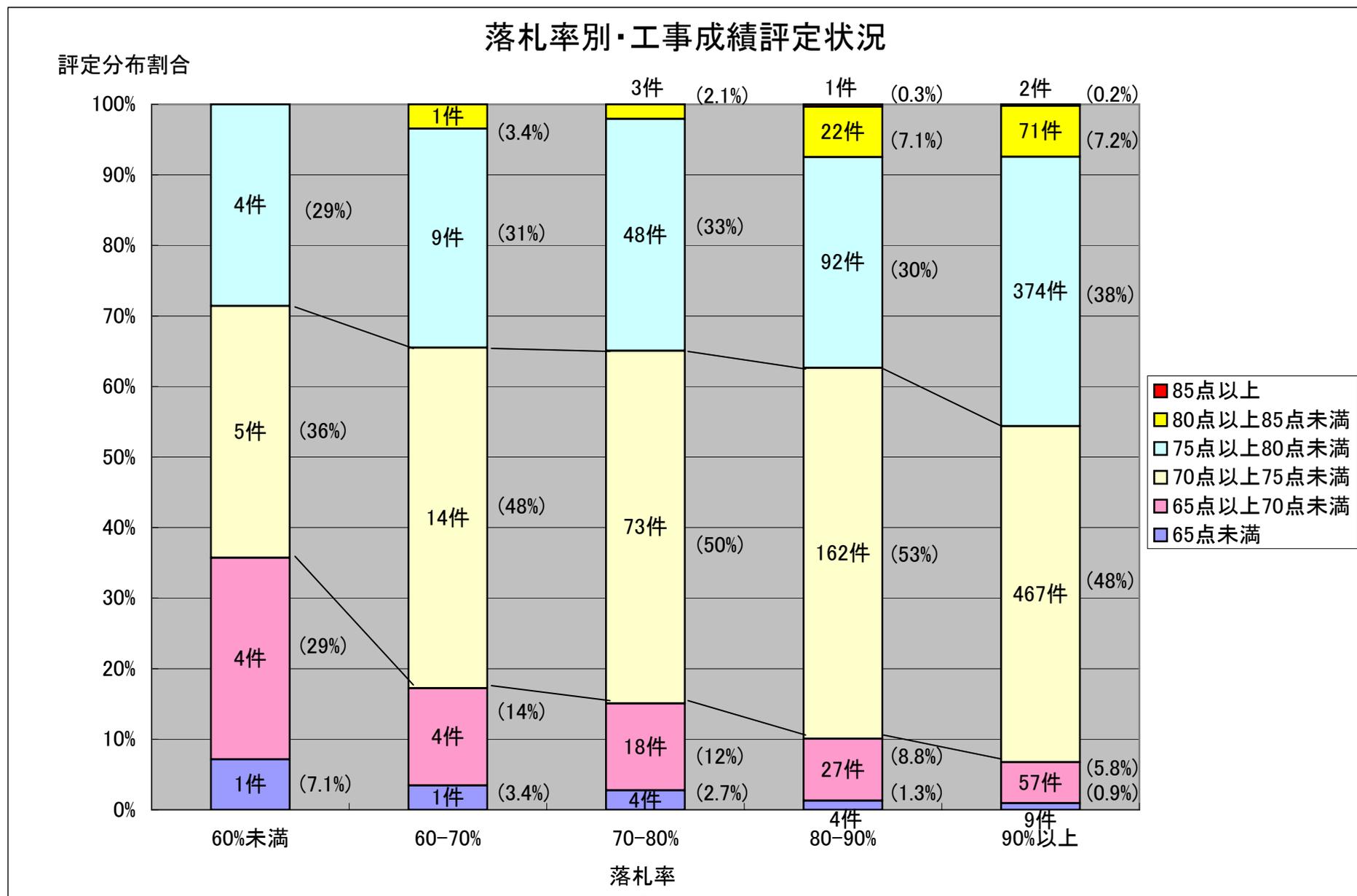
- ◇一般競争入札  
不特定多数の者から参加を募り、参加条件に合う者で入札を行う。
- ◇工事希望型指名競争入札  
概ね20社程度を選択し、技術資料の提出を求め、当該資料等に基づき指名。
- ◇通常指名競争入札  
指名競争参加資格名簿の中から概ね10社程度を指名。
- ◇公募型指名競争入札  
施工実績等の条件を付して公募し、応募のあった企業について技術資料等に基づき指名。
- ◇随意契約  
任意に特定の相手方を選択して締結する契約方法。

(5) 落札率別の評点分布

- 落札率が高くなるほど、平均点は高くなる傾向が見られる。
- 落札率が、80%未満だと、平均点より低くなる傾向がある。

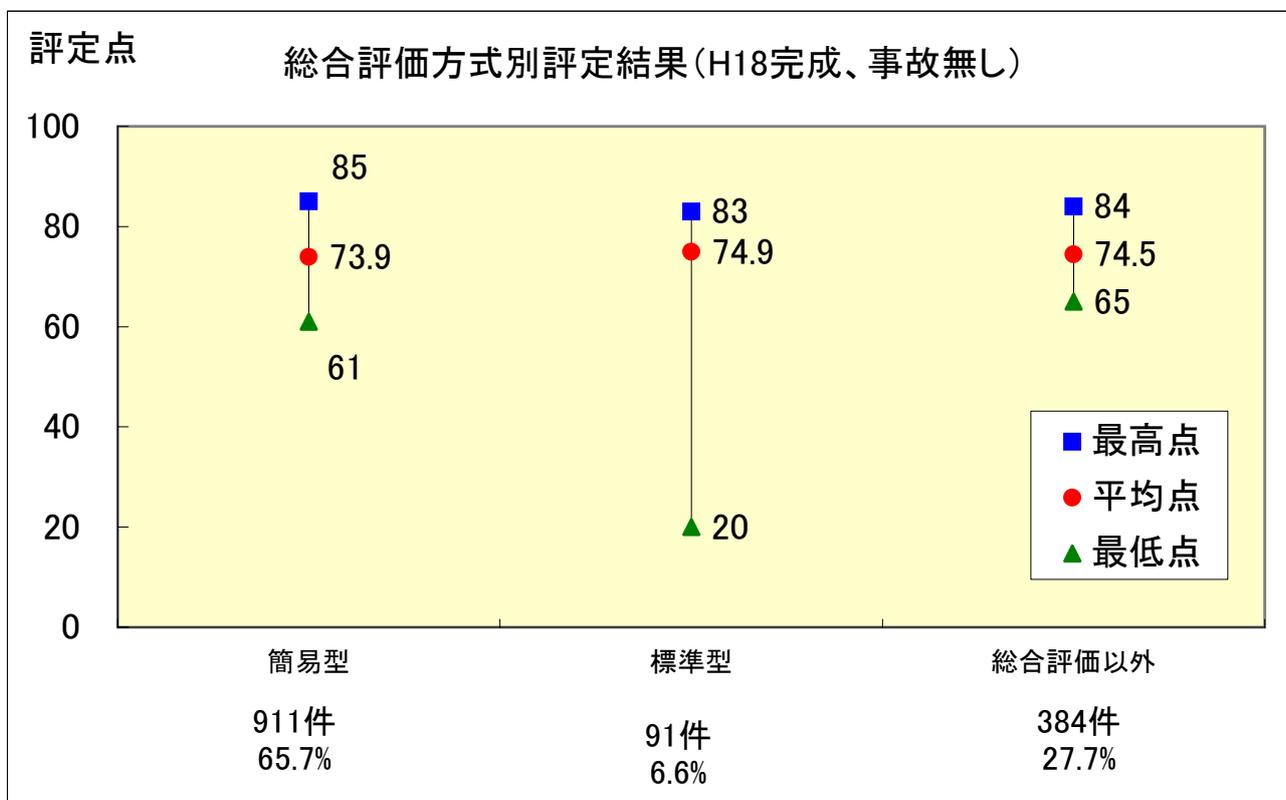
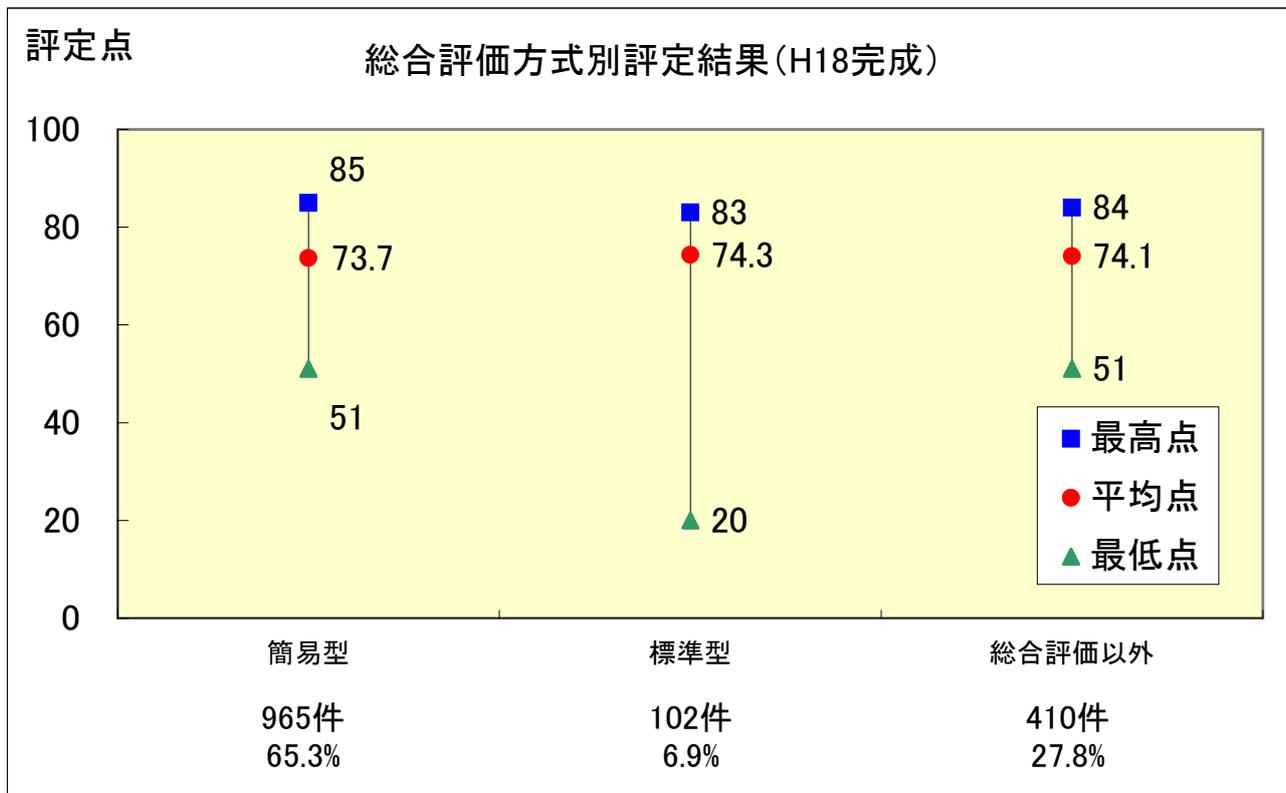


- 落札率が高くなるほど、75点以上の工事割合が増加している。
- 落札率が低くなるほど、70点未満の工事割合が増加している。



(6) 総合評価方式別の評点分布

- 約7割の工事で総合評価が実施された。
- 標準型総合評価の平均点が最も高かった。



総合評価方式の類型

- ◇簡易型：概ね2億円未満の工事で技術的な工夫の余地が小さい一般的な工事に適用。
- ◇標準型：概ね2億円以上の工事で技術的な工夫の余地が大きく、施工上の工夫等の技術提案を求める工事に適用。

低入札以外の工事件数

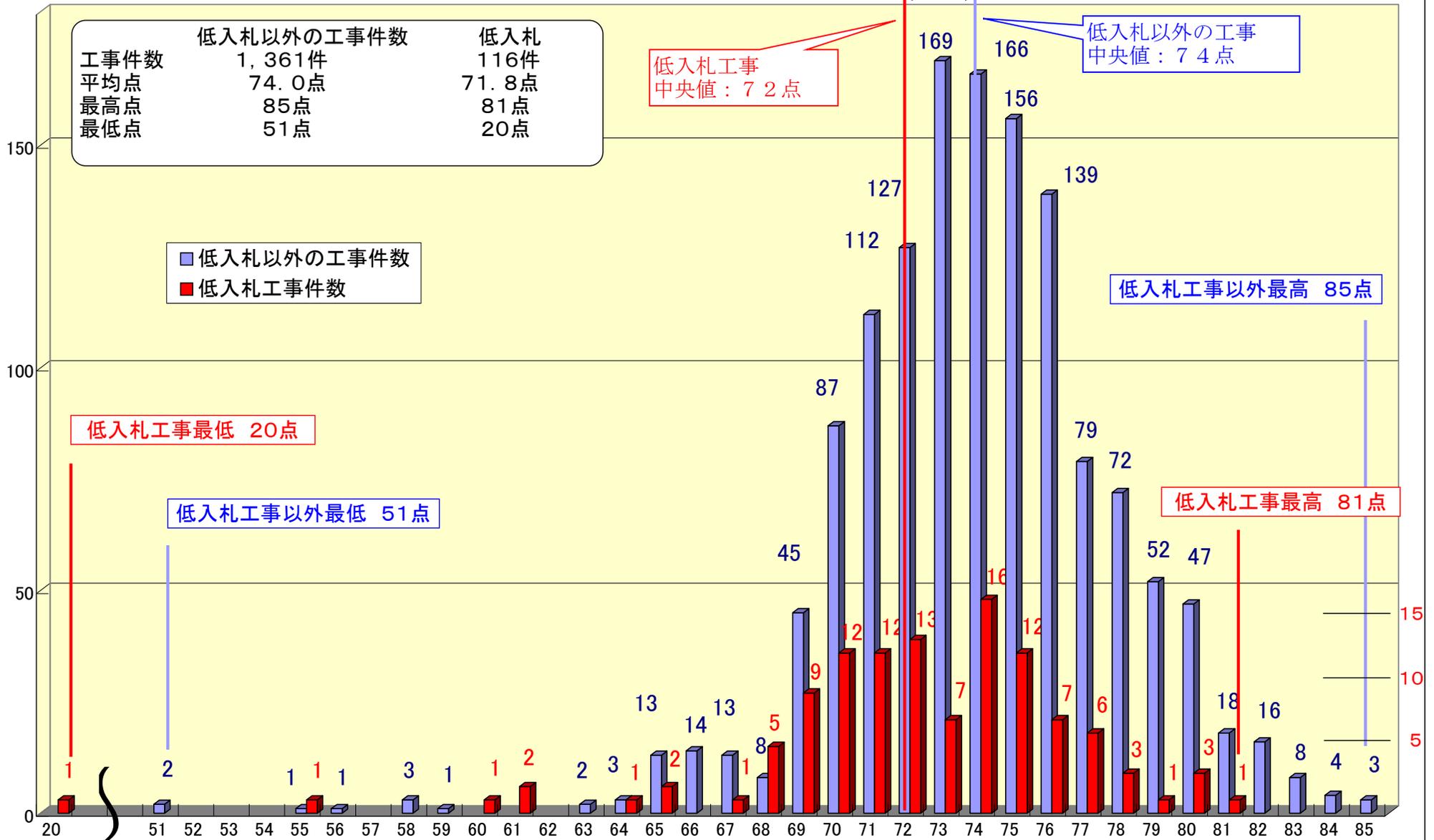
### 平成18年度完成工事 成績分布

低入札工事件数

工事件数	低入札以外の工事件数	低入札
平均点	1,361件	116件
最高点	74.0点	71.8点
最低点	85点	81点
	51点	20点

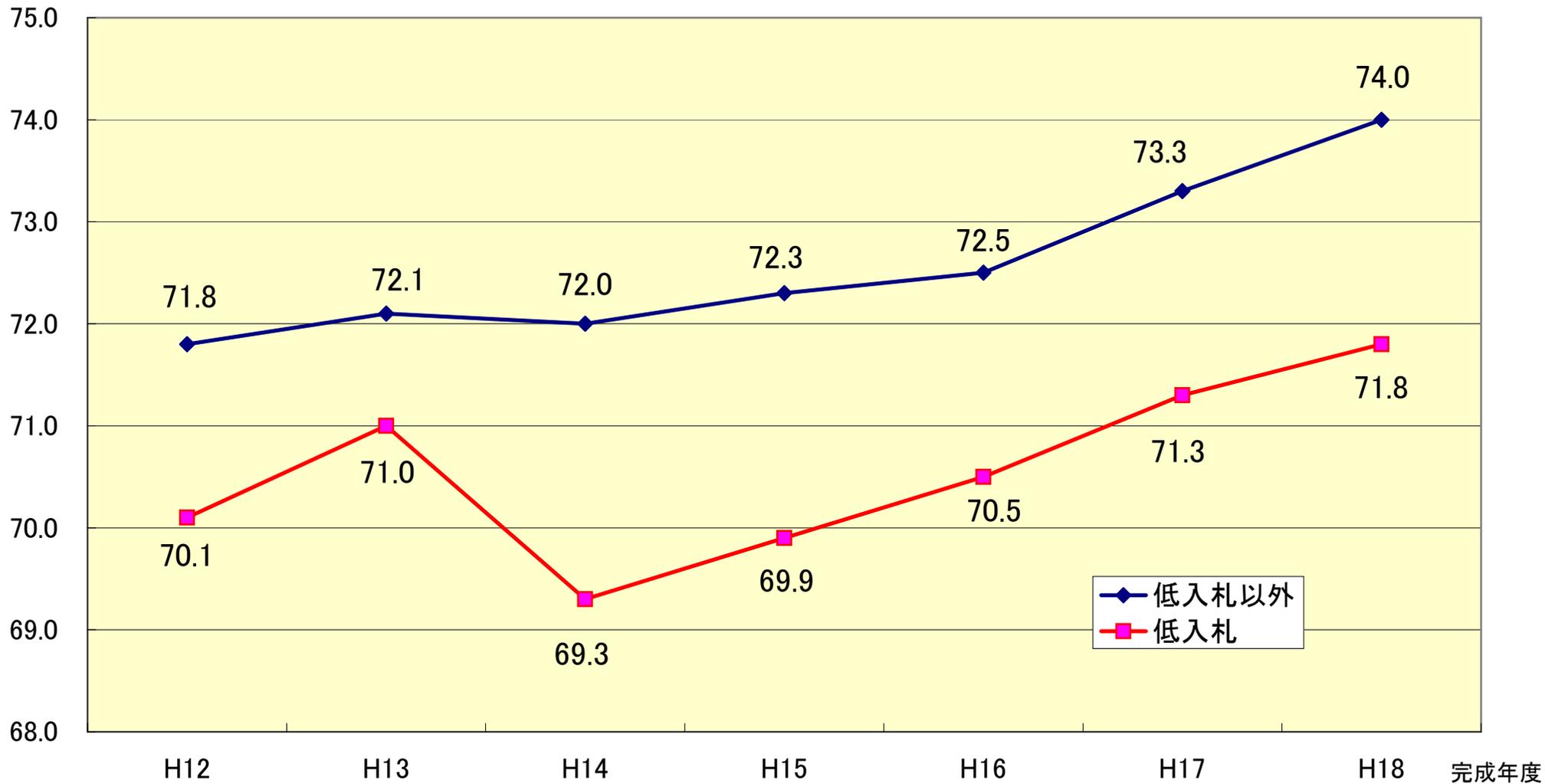
低入札工事  
中央値：72点

低入札以外の工事  
中央値：74点



評定点

### 平成12～18年度完成工事（平均点の推移）



## II. 工事成績概要（港湾空港部）

※ 港湾空港部は、国土交通省港湾局の通達により評定しているため、成績の評価内容が異なっている。

### 1. 工事の検査と成績評定点

項目	年度	平成16年度 平成15年度国債含む	平成17年度 平成16年度国債含む	平成18年度 平成17年度国債含む
	件数	本官	32	34
分任官		69	68	75
計		101	102	104
平均点	本官	78.5	77.5	75.8
	分任官	74.9	74.5	74.2
	計	76.0	75.5	74.7
最高点	本官	83	83	82
	分任官	83	81	81
最低点	本官	61	70	65
	分任官	65	62	66

※平成16～18年度の低入札件数(点数)は、平成16年度0件、17年度3件(70点・72点・79点)、18年度2件(68点・66点)である。

### 2. 工事の成績評定

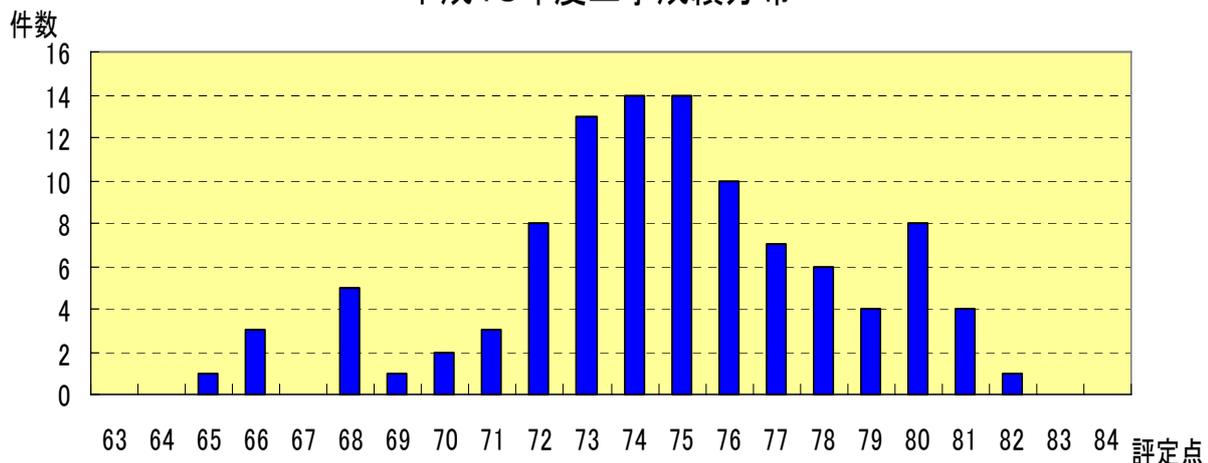
本官

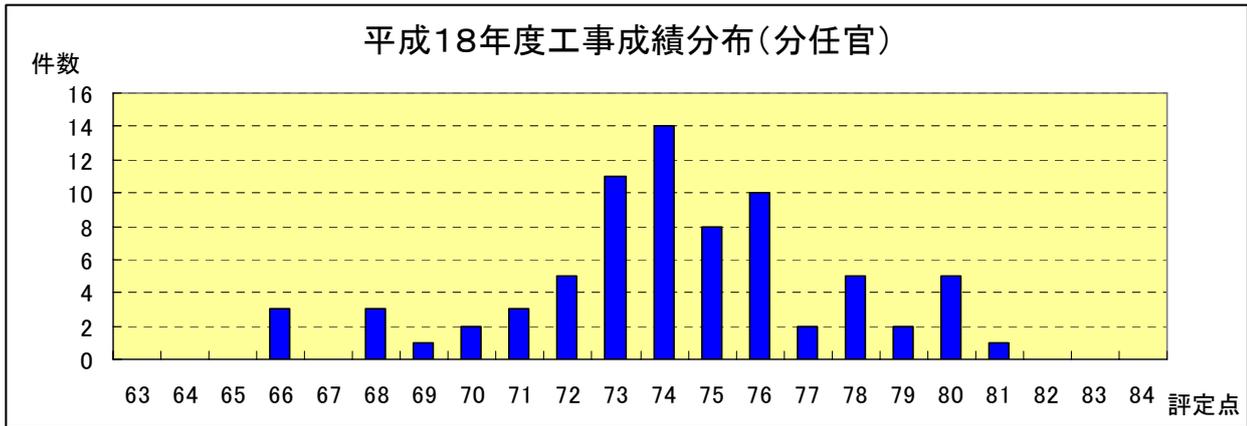
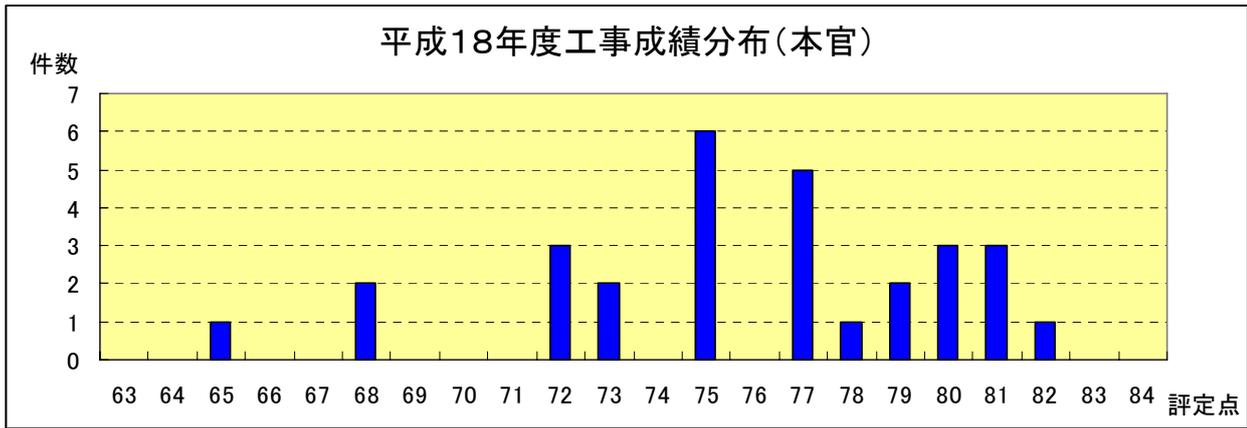
工事種目	検査件数	比率	成績評定		
			最高	最低	平均
港湾土木工事	25	86.3%	82	72	76.9
空港等土木工事					
港湾等しゅんせつ工事	1	3.4%	68	68	68.0
空港等舗装工事	2	6.9%	68	65	66.5
港湾等鋼構造物工事	1	3.4%	75	75	75.0
建築工事					
電気設備工事					
塗装工事					
機械設備工事					

分任官

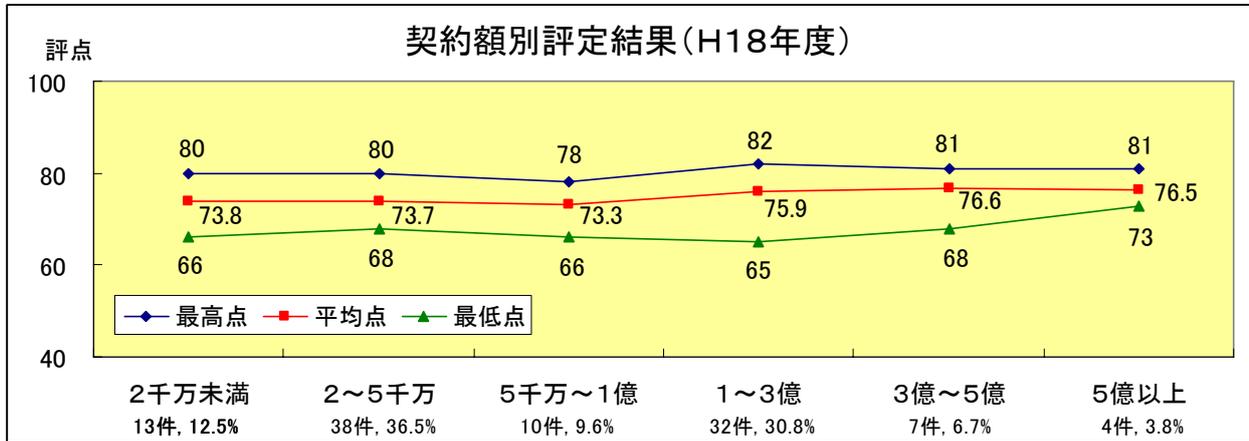
工事種目	検査件数	比率	成績評定		
			最高	最低	平均
港湾土木工事	67	89.4%	81	68	74.8
空港等土木工事	1	1.3%	72	72	72.0
港湾等しゅんせつ工事	3	4.0%	74	66	68.7
空港等舗装工事					
港湾等鋼構造物工事					
建築工事	4	5.3%	73	66	69.0
電気設備工事					
塗装工事					
機械設備工事					

平成18年度工事成績分布





契約額別の成績



		2千万未満	2~5千万	5千万~1億	1~3億	3億~5億	5億以上
件数	(件)	13件	38件	10件	32件	7件	4件
	(%)	12.5%	36.5%	9.6%	30.8%	6.7%	3.8%
最高点		80	80	78	82	81	81
最低点		66	68	66	65	68	73
平均点		73.8	73.7	73.3	75.9	76.6	76.5
合計点		959	2,801	733	2,430	536	306